

伊丹重賢 いだけ じゆうけん 司法官、歌人。文政十三年十月七日京都粟田生れ、  
明治二十二年七月十五日歿（八〇—一九〇）。諱は初め重臣、通稱藏人、  
號白雨。梅田重濱の學ぶ。吉蓮院宮尊融親王（久邇宮勳彦）に仕へて  
國專の奔走。安政の大獄に連坐して就縛、追放處分を受く。維新後は  
大阪府知事、刑部大判事、司法少輔、左院中議官等を歴任。明治十  
一年元老院議員。

山田宮風（時章）、高橋清陰（俊堯）しんぎん、頼三樹との公著 四葉鳴和集  
一（名譽叢書）全二冊（明治元年十月京都・五書堂）がある。